医療法人社団美心会
黒沢病院・黒沢病院附属ヘルスパーククリニック

入退院支援センター　情報誌

発行責任者：黒澤　功

くろさわ 地域医療連携だより

Bishin

https://www.bishinkai.or.jp

2026 年 10 月 第 235 号

救急搬送症例検討会開催

当院では日頃より、救急隊の皆様と脳神経外科領域の救急搬送症例検討会を行っております。今回、8 月 26 日には年に一度の「泌尿器科・一般部門 救急症例検討会」を開催し、高崎市等広域消防局・全域の皆様にお集まりいただきました。本会は医師による講義と、実際の症例を題材に現場で生じる疑問や不安について医師が回答する質疑応答の二部構成で、多くの質問が飛び交い有意義な時間となりました。腹部症状を呈する泌尿器科疾患は、他内科系疾患との鑑別も難しい場合もあります。そのような場合でも、当院は内科疾患にも幅広く対応しながら、泌尿器科のオンコール体制を整えることで「断らない医療」を実践しています。今後も救急隊の皆様との連携を大切にし、地域医療に貢献してまいります。

第一部 講義「救急現場で多い泌尿器科疾患」

統括診療部長 泌尿器科 古谷洋介

尿路結石や尿路閉塞を伴い尿路感染症、敗血症、精巣捻転等、救急の現場で多く見られる疾患について解説しました。他疾患との鑑別方法、傷病者への聞き取り方法などの端的なレクチャーも行い、すぐに現場で活かしていただける内容となりました。



第二部 症例検討・質疑応答

統括診療部長 泌尿器科 古谷洋介 医師

／ 救急部長 内科 小路祥紘 ／ 歯科口腔外科部長 筑田洵一郎

実際に当院へ搬送となった傷病者に関するご質問をいただき、それぞれ 3 名の医師が回答させていただきました。歯科筑田医師は、病院選定についてのご質問に対して、他診療科および他医療機関との連携が必要とされる症状であっても、可能な限りの対応に尽力すると強調し、当院の歯科口腔外科の救急対応について解説しました。





閉会の挨拶　理事長 黒澤功

最後に黒澤功理事長より日頃の当院への搬送に感謝申し上げ、泌尿器科・一般の救急受入れ体制についてご案内させていただきました。

今回の救急搬送症例検討会では 49 名の救急隊員の皆様にご参加いただきました。ご多忙な救急業務の合間にご来院いただいたことに、心より御礼申し上げます。

より安心・安全な血液透析を目指して



当院は、60 台の透析ベッド・血液透析機器を有し、現在約 220 名の透析患者様がいらっしゃいます。近年、豪雨や地震などの自然災害が頻発する中、透析患者様にとって、災害時にも安全に透析を継続できる体制の確保は重要な課題であると捉え、このたび当院では、血液透析機器の入れ替えをいたしました。新しい機器の導入により、より安全で安定した透析の提供を目指し、患者様に安心して治療を受けていただける環境の充実に努めてまいります。

導入機器 ： NIPRO 透析用監視装置「NCV-5」

災害時へ備え「返血バックアップ」

停電や透析液供給装置の停止などの緊急時には、スイッチ 1 つで自動返血が可能です。従来は生理食塩水を繋げ、血液回路の繋ぎ替えも行う必要がありましたが、そのような操作は不要となり、緊急時でも慌てず安全に返血を行えます。



血圧低下に予測「ブラッドモニタリングセンサ「BMS®」」

AI を用いて循環血液変化量（△BV）をリアルタイムに監視し、患者様の状態変化を迅速に把握します。

より静かで落ち着いた治療環境へ

透析中の機械音もより静かになりました。患者様からも「音が静かになったね」とお声を多くいただき、落ち着いた環境で治療を受けていただくための一助となっています。

第 31 回 美心祭 開催のお知らせ



日時 2026 年 10 月 25 日 10:00～14:00
会場 黒沢病院附属ヘルスパーククリニック

『美心祭』は医師による講演会や体験・催しを通じて、病気や治療に対する不安や恐怖、医療に対するネガティブなイメージを払拭していただき、地域の皆様の疾病予防や早期発見・適切治療に繋げることを目的としています。脳卒中コーナーでは開頭手術機器の説明及び「片麻痺模擬体験」を予定しています。また、ふれあい広場では、高崎市等広域消防局の方にご協力いただき、救急車の展示もさせていただきます。
皆様で楽しみながら医療に触れてみませんか？

△▽ 多くの方々のご来場をお待ちしております ▽△